特別演題プログラム

会頭講演

漢方医学の温故知新 -釣藤散と桂枝茯苓丸の研究から-

座長：佐藤　祐造（愛知みずほ大学大学院人間科学研究科）

演者：嶋田　　豊（富山大学大学院医学薬学研究部和漢診療学）

特別講演

心下痞鞕と胸脇苦満の発現機序　―背部兪穴と棘下筋硬結との関連に基づく考察―

座長：嶋田　　豊（富山大学大学院医学薬学研究部和漢診療学）

演者：寺澤　捷年（千葉中央メディカルセンター和漢診療科）

教育講演 1

麻黄の国内生産を目差して

座長：小松かつ子（富山大学和漢医薬学総合研究所生薬資源科学分野）

演者：御影　雅幸（東京農業大学農学部バイオセラピー学科）

教育講演 2

漢方薬とがん転移 ～基礎からの提言～

座長：柴原　直利（富山大学和漢医薬学総合研究所漢方診断学分野）

演者：濟木　育夫（富山大学和漢医薬学総合研究所病態生化学分野）

日本東洋医学会学術賞受賞講演

その症例は有効？完治？ーその基準を求めて

座長：佐藤　　弘（新潟医療福祉大学）

演者：山本　昇吾（山本眼科医院）

伝統医学臨床セミナー

継承したい先達の教え

座長：福澤　素子（表参道福澤クリニック）

北里東医研の伝統～歴代３所長から教えて頂いたこと～

花輪　壽彦（北里大学東洋医学総合研究所）

藤平健先生と小倉重成先生から教わったこと

三潴　忠道（福島県立医科大学会津医療センター漢方医学講座）

細野・坂口両先生から受け継いだ口訣

中田　敬吾（聖光園細野診療所）

日韓学術交流シンポジウム

頻用処方からみる漢方・韓医学の特徴

座長：正村　謙二（関東労災病院精神科）

小田口　浩（北里大学東洋医学総合研究所）

Characteristics of Traditional Japanese Medicine Viewed from the Aspect of Frequent Prescription

福澤　素子（表参道福澤クリニック）

Major Insured Herbal Preparations in Korean Medicine

Kyuseok Kim（College of Korean Medicine, Kyung Hee University）

シンポジウム 1

プライマリ・ケアと漢方治療

座長：山川　淳一（金沢医科大学総合内科学）
喜多　敏明（辻仲病院柏の葉漢方未病治療センター）

S1-1　**群馬大学におけるプライマリケア領域の漢方医学教育**
佐藤　浩子（群馬大学医学部附属病院救命・総合医療センター）

S1-2　**慢性疾患の漢方治療　慢性疲労症候群（Chronic fatigue syndrome）を中心に**
守屋　純二（金沢医科大学総合内科学）

S1-3　**プライマリケアで必要とされる漢方治療の大学教育**
～九州大学医学部における卒前漢方医学教育から～
貝沼茂三郎（九州大学大学院医学研究院地域医療教育ユニット）

S1-4　**総合診療医育成における漢方医学教育の役割と課題**
松田　隆秀（聖マリアンナ医科大学総合診療内科）

シンポジウム 2

世界から見た漢方医学

座長：小川　恵子（金沢大学附属病院漢方医学科）
柴原　直利（富山大学和漢医薬学総合研究所漢方診断学分野）

S2-1　**本邦における統合医療の現状と展望**
伊藤　壽記（大阪大学大学院医学系研究科統合医療学寄附講座）

S2-2　**生薬・漢方薬の医薬品情報に関する国際化への対応**
牧野　利明（名古屋市立大学大学院薬学研究科生薬学分野）

S2-3　**ドイツにおける漢方医学の事情**
高山　　真（東北大学大学院医学系研究科総合地域医療研修センター・
東北大学病院総合地域医療教育支援部・漢方内科）

S2-4　**方証相対の意義　-その意味するところと展望-**
加島　雅之（熊本赤十字病院総合内科・総合診療科）

シンポジウム 3

生薬のサステイナビリティ

座長：小松かつ子（富山大学和漢医薬学総合研究所生薬資源科学分野）
吉松　嘉代（研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所）

S3-1　**日本国内での生薬栽培の取り組み**
清水　虎雄（公益社団法人東京生薬協会）

S3-4　**農水省・厚労省・日漢協連携による薬用作物国内栽培の産地化に関する**
取り組みについて
浅間　宏志（日本漢方生薬製剤協会生薬委員会）

S3-5　**ＣＢＤ名古屋議定書と生薬資源へのアクセス**
炭田　精造（一般財団法人バイオインダストリー協会・生物資源総合研究所）

シンポジウム 5

診療ガイドラインと漢方

座長：津谷喜一郎（日本東洋医学会EBM委員会委員長・東京有明医療大学保健医療学部）
新井　一郎（日本東洋医学会EBM委員会委員・日本薬科大学薬学部漢方薬学分野）

S5-1　**日本の診療ガイドラインの現状**
中山　健夫（京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学分野）

S5-2　**日本の診療ガイドラインにおける漢方の記載：KCPGの背景を中心に**
元雄　良治（日本東洋医学会EBM委員会診療ガイドラインタスクフォース・チェア
金沢医科大学腫瘍内科学・集学的がん治療センター）

S5-3　**診療ガイドライン作成における漢方の取り扱いについて：嗅覚障害診療ガイドライン作成の現場から**
三輪　高喜（金沢医科大学耳鼻咽喉科学）

S5-4　**診療ガイドラインに漢方のエビデンスを反映させるには：論文作成とエビデンス検索の方法論**
新井　一郎（日本薬科大学薬学部漢方薬学分野）

S5-追加報告　**診療ガイドラインに含まれる鍼灸の調査**
若山　育郎（日本東洋医学会鍼灸学術委員会・関西医療大学）

シンポジウム 6

鍼灸学教育における背部取穴の基準点としての大椎節

座長：山下　　仁（森ノ宮医療大学大学院保健医療学研究科）
髙田　外司（髙田鍼灸院）

S6-1　**鍼灸学教育における背部取穴の基準点としての大椎節**
髙田　外司（髙田鍼灸院）

S6-2　**WHO/WPRO経穴部位国際標準化について**
形井　秀一（筑波技術大学）

S6-3　**大椎に関する文献記載**
横山　浩之（森ノ宮医療大学鍼灸情報センター）

S6-4　**臨床からみた背部の取穴について**
佐藤　正人（日本臨床鍼灸懇話会理事）

シンポジウム 7

口腔顎顔面領域の不快症状に対する漢方療法の適応と限界

座長：山口孝二郎（鹿児島大学病院口腔顎顔面センター口腔外科）
別部　智司（別部歯科医院）

S7-1　**難治性口内炎の漢方**
小澤　夏生（小澤歯科醫院）

S7-2　**口腔顎顔面領域の慢性疼痛と漢方**
嶋田　昌彦（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科疼痛制御学分野）

S7-3　**高齢者の口腔内不快症状と漢方**
柿木　保明（九州歯科大学老年障害者歯科学分野）

S7-4　**口腔がん治療時の口腔不快症状と漢方**
―患者のQOL維持・向上を目指した漢方薬の適応
五味　暁憲（前橋赤十字病院歯科口腔外科・群馬大学大学院医学系研究科顎口腔科学分野）

S7-5　**口腔疾患に対する漢方療法のEBM**
王　　宝禮（大阪歯科大学歯科医学教育開発室）

シンポジウム 8

漢方研究の新たな展開

座長：礒濱洋一郎（東京理科大学薬学部応用薬理学研究室）

S8-1　**五苓散による慢性硬膜下血腫治療の薬理学的合理性**
―アクアポリンの多彩な機能に対応した多面的効果
礒濱洋一郎（東京理科大薬学部応用薬理学研究室）

S8-2　**神経変性疾患治療のイノベーションを目指した漢方研究**
東田　千尋（富山大学和漢医薬学総合研究所神経機能学分野）

S8-7　**新たな血管内皮機能研究**
－血管内皮機能不全に対する桂枝茯苓丸の有用性－
永田　　豊（諏訪中央病院東洋医学センター）

シンポジウム 9

医療資源・社会資源としての鍼灸

座長：若山　育郎（関西医療大学）

S9-1　**ポスト「病院の世紀」の「人口減少社会」である「実験国家」日本と鍼灸**
―社会的視点による「医療資源・社会資源としての鍼灸」―
小野　直哉（公益財団法人未来工学研究所）

S9-2　**臨床能力の開発と臨床現場での活用を目指して**
三瀦　忠道（福島県立医科大学会津医療センター漢方医学講座）

S9-3　**教育分野からの視点**
坂本　　歩（学校法人呉竹学園）

シンポジウム 10

漢方医学の標準化：国際化への対応と課題

座長：並木　隆雄（千葉大学大学院医学研究院和漢診療学）
小田口　浩（北里大学東洋医学総合研究所）

S10-1　**ISO/TC249 第6回全体会議を終えて―国際標準化の最前線―**
東郷　俊宏（東京有明医療大学保健医療学部）

S10-2　**WHO/ICD-11 での東アジア伝統医学領域の用語の整備と日本東洋医学会による東洋医学用語集への影響**
並木　隆雄（千葉大学大学院医学研究院和漢診療学）

S10-3　**ISOにおける情報の標準化（WG5）について**
安井　廣迪（安井医院）

S10-4　**問診からの診療支援ツール開発**
渡辺　賢治（慶應義塾大学）

S10-6　**腹診シミュレータによる腹証標準化プロジェクト**
矢久保修嗣（日本大学医学部内科学系総合内科・総合診療医学分野）

S10-7　**漢方診療標準化プロジェクトについて**
小田口　浩（北里大学東洋医学総合研究所）

シンポジウム 11

がん緩和医療と漢方：全人的アプローチ

座長：元雄　良治（金沢医科大学腫瘍内科学・集学的がん治療センター）
関　　義信（新潟大学魚沼教育センター血液内科）

S11-1　がん緩和医療における漢方サポート
林　　明宗（神奈川県立がんセンター漢方サポートセンター東洋医学科）

S11-2　がん支持療法としての漢方治療
日高　隆雄（黒部市民病院産婦人科）

S11-3　院内緩和ケアチームにおける漢方治療〜「ついでに」聴き、「ついでに」診る
小川　真生（金沢医科大学病院麻酔科・集学的がん治療センター）

S11-4　がん患者に寄りそう漢方治療
惠紙　英昭（久留米大学医学部先進漢方医学講座）

S11-5　がんサバイバーシップと漢方医学
小川　恵子（金沢大学附属病院漢方医学科）

ワークショップ 1（Part 1）

好きな処方･得意な処方

座長：地野　充時（千葉中央メディカルセンター和漢診療科）
南澤　　潔（医療法人鉄蕉会亀田総合病院東洋医学診療科）

W1-1　桂枝二越婢一湯の使用目標と有効症例
矢野　博美（飯塚病院東洋医学センター漢方診療科）

W1-2　外傷に対する治打撲一方
中永士師明（秋田大学大学院医学系研究科医学専攻病態制御医学系救急・集中治療医学講座）

W1-3　安全な患者管理が行えず医療従事者が疲弊する行動には抑肝散
＜救急集中治療領域での使用経験＞
神應　知道（北里大学医学部救命救急医学）

W1-4　がん患者の食思不振に対する頻用処方：十全大補湯
〜がん原発臓器による有効性の違い〜
岡本　英輝（千葉大学大学院医学研究院和漢診療学・千葉県がんセンター漢方外来）

W1-5　肩こり関連めまいに対する桂枝加苓朮附湯の有効性の臨床的検討
竹越　哲男（竹越耳鼻咽喉科医院）

W1-6　帰脾湯、加味帰脾湯の神経系疾患への応用
渡り　英俊（富山大学附属病院和漢診療科）

W1-7　感情障害に対する黄連解毒湯の効果
川口　　哲（島原こころのクリニック）

W1-8　駆瘀血薬としての腸癰湯〜腸癰湯には無限の可能性がある〜
桑谷　圭二（くわたに内科）

W1-9　しゃっくり（吃逆）に橘皮竹茹湯
藤永　　洋（富山県立中央病院内科和漢・リウマチ科）

ワークショップ 1 (Part 2)

好きな処方･得意な処方

座長：田原　英一（飯塚病院東洋医学センター漢方診療科）

W1-10　**黄連解毒湯の止血効果**
坂田　雅浩（久留米大学医療センター）

W1-11　**真武湯が奏効した皮膚疾患の３例**
内海　康生（内海皮フ科医院）

W1-12　**私の好きな処方：甘麦大棗湯**
南澤　　潔（医療法人鉄蕉会亀田総合病院東洋医学診療科）

W1-13　**温清飲（四物湯合黄連解毒湯）の指関節不快症状への適応経験**
大澤　　稔（日本赤十字社前橋赤十字病院）

W1-14　**桂姜棗草黄辛附湯による狭心症様疼痛を伴った頚椎症の治験**
福田　佳弘（福田整形外科医院）

ワークショップ 2

これぞ！随証治療

座長：伊藤　　隆（東京女子医科大学東洋医学研究所）
長坂　和彦（諏訪中央病院東洋医学センター）

W2-2　**高齢者の敗血症における随証治療　―大承気湯を中心に―**
上野　孝治（福島県立医科大学会津医療センター総合内科）

W2-3　**誤嚥性肺炎と偽膜性腸炎に対して随証治療を行った症例**
吉永　　亮（飯塚病院東洋医学センター漢方診療科）

W2-4　**「上熱中寒」から展開する黄連湯の応用**
土倉潤一郎（飯塚病院東洋医学センター漢方診療科）

W2-6　**補中益気湯で不眠が改善した８症例**
木村　容子（東京女子医科大学東洋医学研究所）

W2-8　**虚証の便秘に対する漢方治療経験**
中田　真司（医療法人鉄蕉会亀田総合病院東洋医学診療科）

W2-9　**自己判断による漢方薬を内服を含む随証治療によって良好に経過しているNeuroinflammation関連疾患の1症例**
野上　達也（富山大学大学院医学薬学研究部和漢診療学講座）

ワークショップ 3

目からウロコの治験例

座長：田原　英一（飯塚病院東洋医学センター漢方診療科）

W3-1　**周期性嘔吐症に対し安中散が著効した薬剤性高プロラクチン血症の１症例**
宇垣　弘美（大阪府立急性期・総合医療センター）

W3-2　**アルツハイマー型認知症超高齢者に対する補中益気湯及び十全大補湯の効果の検討**
山崎　雅和（中新湊内科クリニック）

W3-3　**腹壁―小腸瘻に対し乙字湯が有効であった一例**
鈴木　朋子（福島県立医科大学会津医療センター漢方科）

W3-4　**膵頭十二指腸切除後の反復性胆管炎に対し大柴胡湯が著効した１症例**
矢数　芳英（東京医科大学病院麻酔科・温知堂矢数医院）

実践漢方セミナー 1

呼吸器疾患

座長：小林　　豊（南魚沼市立ゆきぐに大和病院和漢診療科）

演者：加藤　士郎（野木病院）

実践漢方セミナー 2

消化器疾患

座長：小林　　豊（南魚沼市立ゆきぐに大和病院和漢診療科）

演者：新谷　卓弘（森ノ宮医療大学保健医療学部）

実践漢方セミナー 4

神経･筋疾患

座長：平林多津司（所沢秋津診療所）

演者：檜山　幸孝（医療法人社団ひのき会　証クリニック 神田・吉祥寺）

実践漢方セミナー 5

循環器・代謝疾患

座長：平林多津司（所沢秋津診療所）

演者：稲木　一元（青山稲木クリニック）

実践漢方セミナー 6

疼痛性疾患

座長：平林多津司（所沢秋津診療所）

演者：平田　道彦（平田ペインクリニック）

実践漢方セミナー 7

精神疾患

座長：橋本　英樹（はしもと医院）

演者：久永　明人（医療法人社団ひのき会　証クリニック 併設和漢診療研究所）

実践漢方セミナー 8

皮膚疾患

座長：橋本　英樹（はしもと医院）

演者：小林　裕美（元大阪市立大学大学院医学研究科皮膚病態学）

実践漢方セミナー 9

小児科疾患

座長：橋本　英樹（はしもと医院）

演者：山口　英明（公立陶i生病院）

実践漢方セミナー 10

婦人科疾患

座長：古田　一史（金沢聖霊総合病院）

演者：後山　尚久（大阪医科大学健康科学クリニック）

実践漢方セミナー 11

耳鼻咽喉科疾患

座長：古田　一史（金沢聖霊総合病院）

演者：金子　　達（金子耳鼻咽喉科クリニック）

医師のための鍼灸セミナー 1

入門編

座長：津田　昌樹（はり灸夢惠堂）

刺鍼基礎（初めて鍼を持つ人のために）

坂口　俊二（関西医療大学保健医療学部はり灸・スポーツトレーナー学科）

医師のための鍼灸セミナー 2

現代医学的鍼灸

座長：津田　昌樹（はり灸夢惠堂）

頸肩腕症候群

中島　美和（明治国際医療大学臨床鍼灸学講座）

腰痛

粕谷　大智（東京大学医学部附属病院リハビリテーション部鍼灸部門）

医師のための鍼灸セミナー 3

伝統医学的鍼灸

座長：津田　昌樹（はり灸夢惠堂）

経絡治療の刺入鍼および置鍼

橋本　　巖（東京医療福祉専門学校鍼灸マッサージ教員養成科学科）

東方会方式接触鍼法

小川　恵子（金沢大学附属病院漢方医学科）

肩痛に対する中医学的治療

斉藤　宗則（明治国際医療大学基礎鍼灸学講座）

医師のための鍼灸セミナー 4

小児鍼

座長：津田　昌樹（はり灸夢惠堂）

米山式小児鍼

尾﨑　朋文（森ノ宮医療大学保健医療学部鍼灸学科）

漢方薬剤師セミナー

座長：野上　達也（富山大学大学院医学薬学研究部和漢診療学講座）
加藤　　敦（富山大学附属病院薬剤部）

病院薬剤部における漢方薬調剤と薬剤管理指導業務の紹介
加藤　　敦（富山大学附属病院薬剤部）

院内調剤の総合病院における漢方診療と薬剤部の奮闘
南澤　　潔（医療法人鉄蕉会亀田メディカルセンター東洋医学診療科）

保険薬局における漢方薬調剤の現状と問題点
内田　陽一（チューリップ調剤株式会社）

漢方エキス製剤併用のコツ
谷川　聖明（谷川醫院）

伝統医学国際化の潮流の中での漢方の位置付けとその特徴について
伊藤美千穂（京都大学大学院薬学研究科）

漢方薬の副作用～早期発見のための努力とその限界～
野上　達也（富山大学大学院医学薬学研究部和漢診療学講座）

利益相反（COI）講習会

座長：佐藤　　弘（新潟医療福祉大学）

日本東洋医学会における利益相反（COI）管理
小野　孝彦（国際医療福祉大学熱海病院腎臓内科・漢方内科）

生薬原料委員会報告会

座長：山田　享弘（医療法人社団金置会診療所）
針ヶ谷哲也（医療法人社団金置会診療所）

生薬使用に関するアンケート調査の結果について
針ヶ谷哲也（医療法人社団金置会診療所）

生薬の流通について
浅間　宏志（株式会社ウチダ和漢薬）

国産生薬資源の確保
安井　廣迪（安井医院）

い～よプロジェクト（国産生薬育成伊予プロジェクト）５年後には漢方薬が使えなくなる
山岡傳一郎（愛媛県立中央病院）

編集委員会報告会

座長：伊藤　　隆（東京女子医科大学東洋医学研究所）

学会英文誌TKMの発刊をめぐって（臨床系）
柴原　直利（富山大学和漢医薬学総合研究所漢方診断学分野）

学会英文誌 TKM の発刊をめぐって（基礎系）
稲垣　直樹（岐阜薬科大学機能分子学大講座薬理学研究室）